

2025年度 ながさき女性医師の会 公開講座
長崎に生まれた日本初の女性医師…楠本イネ

講演 『歴史資料から見える
シーボルト、楠本イネの親子像』

長崎純心大学人文学部客員教授 宮坂 正英氏

2023年は、シーボルト来日200年でした。その近代西洋医学を日本に伝えた父の影響で、娘イネも医学の道を選んだのですが、当時、女性が蘭方医になるには多くの壁がありました。それを乗り越えて、人々のために…と学び続け、産科医として働き、その技術は高く評価されました。

イネが長崎から巣立ったことを知っていただきたいと、シーボルト研究の第一人者をお迎えして、この講演会を企画しました。現在、彼女は長崎の皓臺寺に眠っており、2027年は彼女の生誕200年にあたります。



Wikipediaより



講師プロフィール：1954年（昭和29）長野県茅野市生まれ。早稲田大学文学部卒業後ドイツへ留学。ユリウス・マキシミリアン大学ヴュルツブルク哲学部卒業、同大学院哲学部第3類（現第2類）博士課程修了。同大学で博士（Dr. Phil.）取得。帰国後、長崎純心大学人文学部及び同大学院教授を歴任。現在：長崎純心大学大学院および人文学部客員教授、国立歴史民俗博物館共同研究員、ドイツ・シーボルト協会理事。専門：ブランデンシュタイン家所蔵シーボルト関係文書の調査・研究ほか。

日時：2025年7月5日（土）16:00～17:30

場所：長崎県医師会館3階 大会議室（長崎市茂里町3-27）
およびオンライン（ZOOM） **ハイブリッド開催**

参加費無料
当日参加も可

参加申込はQRコード
また下記メール宛

*駐車スペースがないので、公共交通機関をご利用下さい



主催：ながさき女性医師の会

後援：長崎県医師会、日本女医会長崎支部

お問合せはメールで
joi.net.nagasaki@gmail.com